

広
報

かわづ

June 6

2015年 No.514

色鮮やかな春バラに囲まれて

(5月18日河津バガテル公園 関連記事 11 分)

平成27年度 町の補助制度を紹介します

町では、今年度もさまざまな補助制度を実施しています。制度の内容や必要書類など、詳しくは、担当課にご相談ください。

info.1 — お祝い・子育て —

■結婚祝い

新たに夫婦となった1組につき10万円を支給します。

【対象】

- ・ 次の要件を全て満たす夫婦
- ・ 婚姻の届出をし、夫婦ともに町に住所がある人
- ・ 夫婦、もしくははいずれか一方が婚姻届出前に1年以上町に住居している人
- ・ 夫婦ともに、結婚後も引き続き町に住所を有する人
- ・ 過去に河津町結婚祝金を受けておらず、町税などの滞納がない人

■ 保健福祉課

(34) 1937

■敬老祝いおよび記念品

100歳に達した人に10万円を88歳に達した人と100歳以上の人に記念品を贈ります。

【対象】

- ・ 町に住所があり、88歳に達した人および100歳以上の人

■ 保健福祉課

(34) 1937

■出産費助成制度

子どもの出産にかかる費用の一部を助成します。

【対象】

- ・ 出産日の6カ月以上前から町に住所があり、引き続き町に住所を有する人で、町税などの滞納がない人

■ 保健福祉課

(34) 1937

■出産育児一時金

出産児1人につき、一時金として42万円を支給します。

【対象】

- ・ 国民健康保険加入者で出産した人

■ 町民生活課

(34) 1932

■不妊治療費等助成事業

不妊治療にかかる費用（治療費と通院に要した交通費）の一部を助成します。

【対象】

- ・ 町に住所があり、医療保険法の被保険者または被扶養者で町税などの滞納がない人
- ① 一般不妊治療（1回2万円を限度に年間10万円まで）

② 人工授精（年度ごとに負担額の10分の7、上限6万5千円まで）※①と②の併用不可

・ 特定不妊治療は1回15万円を限度に年2回まで

■ 保健福祉課

(34) 1937

■妊婦健康診査の補助金

妊婦健康診査のうち、基本健診14回分、超音波検査4回分、後期血液検査1回分にかかる費用の一部を補助します。

【対象】

- ・ 町に住所がある妊婦

■ 保健福祉課

(34) 1937

■子ども医療費助成制度

医療機関などで受診した際にかかる保険対象医療費の自

己負担分を助成します。

【対象】

- ・ 町に住所がある15歳以下の子ども

■ 保健福祉課

(34) 1937

■子育て応援

住宅整備事業補助金
住宅の新築（木造）工事や増改築工事・リフォーム工事に補助金を交付します。

【対象】

- ・ 18歳未満の子どもがいる世帯、または補助の申請時点で妊婦のいる世帯
- ・ 町に住所があり、居住している住宅などを所有している人
- ・ 町税などの滞納がない人

■ 保健福祉課

(34) 1937

info.2 — 住宅・安全 —

■住宅用太陽光発電システム設置補助金

住宅用太陽光発電システムを設置する人に、1kwを5万円、最高20万円（4kwまで）を補助します。

【対象】

- ・ 町に住所があり、居住する住宅（店舗兼用住宅を含み、賃貸住宅は除く）に太陽光発電システムを設置する人

■ その他

- ・ 着工前に申請が必要です。
- ・ まちづくり推進課

(34) 1924

■木造住宅建築等助成制度補助金

木造住宅の新築または増築を町内業者に依頼された人に、当該住宅に賦課された固定資産税相当額を補助します。

【対象】

- ・ 申請日に町税などの滞納がない人のうち、町税などを口座振替で行っている人、もしくは今後口座振替をする人

■ その他

- ・ 着工前に申請が必要です。
- ・ 産業振興課

(34) 1946

■プロジェクト

TOUKAIIO

町で派遣する専門家が、対象となる木造住宅の耐震補強診断を1棟1回限りで行います。費用は無料です。結果をもとに、耐震補強計画の作成や耐震補強工事が必要と診断された場合、計画の作成や工事にかかる費用の一部を補助します。

【対象】

- ・ 昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅

■ その他

- ・ 着工前に申請が必要です。
- ・ 建設課 (34) 1952

■ブロック塀等撤去改善事業補助金

地震発生時における倒壊危険なブロック塀などの撤去または改善を行う場合、工事や設計にかかる費用の一部を補助します。

【対象】

- ・ 撤去の場合は道路に面したブロック塀など
- ・ 改善の場合は広域避難地避難路に面するブロック塀など

■ その他

- ・ 着工前に申請が必要です。
- ・ 建設課 (34) 1952



自然エネルギーを活用したまちづくりを推進します

Check

防災メールを登録しましょう!!

町の災害や防災、行政情報などを迅速に受け取れる防災メール。災害時の貴重な情報源となりますので、ぜひご活用ください。

4つの登録手順

- 1 右記の二次元バーコードを読み取り、空メールを送信
- 2 数分後、町防災情報メールが届いたらURLにアクセス
- 3 配信情報を選択し、「次へ」を選択
- 4 設定内容を確認し、「登録」を選択→登録完了!!



二次元バーコード

※二次元バーコードが読み取れない場合は、bousai.kawazu-town@raidan.ktaiwork.jpへ空メールを送信してください。受信拒否設定などでメールが受信されない場合、各携帯会社のサイトか販売店にお問い合わせください。登録名については自由ですが、万が一システムに異常が出た場合の連絡をするため、実名での登録を推奨しています。

■ 総務課消防防災係 ☎34-1913

info.3

商工・農業

■小売事業者 強化事業費補助金

町内の事業者で、情報通信媒体を活用して事業拡大に取り組み場合、必要経費の一部を補助します。

【対象】

・町内の個人事業者および申請後1年以内に町内で事業を行う人が実施するホームページ新規作成や改修に伴う委託費用や商標登録、意匠登録にかかる費用など

・事業費が10万円以上60万円までのうち、2分の1を限度

問 産業振興課

(34) 1946

■商工業施設 整備資金利子補給金

町内の事業者で、事業用建物や設備の新・増設に資金を金融機関から借り受けた場合、その利子の一部を補助します。

【対象】

・町に本社(本店)が登録されている法人もしくは、町に

納税申告している個人事業者

・町に住所があり、新規に商工業を営もうとする人のうち従業員が20人以下の事業者

問 産業振興課

(34) 1946

■有害鳥獣駆除報奨金制度

有害鳥獣による農林水産物の被害を防止するため、鳥獣の保護および狩猟の適正化に関する法律に基づき、駆除報奨金を支給します。

【対象】

・町内において対象鳥獣を捕獲した人

・有害鳥獣捕獲許可を受けた人

【その他】

・野生猿は1頭2万2千円

・猪と日本鹿は1頭5千円

・国やJAからも駆除に対する助成金支給制度があります。

問 産業振興課

(34) 1946

■鳥獣害対策事業補助金

農作物の鳥獣害対策に、電

気柵などの購入・設置にかかる費用の一部を補助します。

【対象】

・町に住所があり、農作物などに鳥獣被害を受けた人または被害を受ける可能性がある人

【その他】

・着工前に申請が必要です。

・設備購入費の2分の1(上限10万円まで)

問 産業振興課

(34) 1946

■狩猟免許(わな免許) 取得補助金

県で主催する狩猟免許試験(わな免許)および県猟友会主催で行われる試験予備講習会にかかる費用の一部を補助します。

【対象】

・町に住所があり、町税などの滞納がない人

・新たに狩猟免許(わな免許)を取得した人

【その他】

・申請年度内に狩猟免許を取得した場合に限ります。

・受験前にご相談ください。

・受験の申し込みは、各自でお願いします。

問 産業振興課

(34) 1946

Check

町ホームページを活用しましょう!!

町の行政情報は、町ホームページで随時更新しています。回覧や各種申請書、広報紙のバックナンバーなども掲載しています。下記URLから町ホームページにアクセスできます。また、右の二次元バーコードを読み取るとスマートフォン版サイトにアクセスできます。

なお、トップページに掲載するバナー広告(町内業者・月額3,000円、町外業者・月額5,000円)も随時受け付けています。

問 まちづくり推進課 ☎34-1924

町ホームページURL(PC版)

<http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/>

町ホームページURL(スマートフォン版)

<http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/smart/>



二次元バーコード

■青年就農給付金

就農前の研修期間(準備型)および経営が不安定な就農直後(経営開始型)の所得確保に給付金を給付します。

【対象】

・独立・自営就農時の年齢が原則45歳未満であり、農業経営者となることについて強い意欲のある人

・農地の所有権または利用権のある人

問 産業振興課

(34) 1946

■耕作放棄地緊急対策事業 荒れた農地を再生する作業

かかる経費(10万円以上が対象)を補助します。耕作者の負担が少なく、農地の再生作業ができます。

【対象】

・荒廃した耕作放棄地を引き受け、作物生産を再開する人

【その他】

・自分の農地を再生する場合は、対象作物が設定されています。

問 産業振興課

(34) 1946

info.4

健康・暮らし

■寿回数券制度

バス回数券の購入代金を助成します。

【対象】

・満70歳以上の町民

【その他】

・役場総務課で発行する証明書を持参して、南伊豆東海バス河津駅案内所で回数券を購入してください。

問 総務課(34) 1913



回数券の購入は河津駅案内所にて

■防災士育成事業補助金

防災士の資格取得にかかる費用を補助します。

【対象】

・町に住所があり、自主防災組織または区に所属している

人で自主防災組織または区長が推薦する人

・受講料や防災士認証登録申請料、旅費などを対象に10万円を限度

問 総務課(34) 1913



昨年10月に町防災士会を発足

■町国民健康保険 人間ドック助成

人間ドック受診費用の一部を上限1万円まで助成します。

【対象】

・町国民健康保険に継続して1年以上加入している満30歳以上75歳未満の人、国民健康保険税の未納がない世帯の人

・町のきつかけ健診、特定健診を受けていない人で、受診

結果を町に提供できる人

【その他】

・受診前に申請が必要です。

問 町民生活課

(34) 1932

■河津バガテル公園 町民施設利用券

同施設のローズガーデンに、無料で入園できる町民施設利用券を配布しています。

【対象】

・町に住所がある人

【その他】

・役場まちづくり推進課または同公園で配布する町民施設利用券に必要事項を記入し、入園ゲートで利用券を提出してください。提出時、免許証などの提示が必要です。1枚の利用券で、1回に町民何名様でも無料で入園できます。

問 まちづくり推進課

(34) 1924



春バラが見頃の河津バガテル公園

■生ごみ堆肥化 促進事業補助金

ごみの減量化対策に、生ごみのたい肥化処理機などの購入に補助金を交付します。

【対象】

・町に住所がある人

【その他】

・購入前に申請が必要です。

問 町民生活課

(34) 1932



購入前にご相談ください

■合併処理浄化槽 設置費補助金

単独浄化槽から合併処理浄化槽へ設置替えをする人に補助金を交付します。

【対象】

・町内に浄化槽を所有している人

【その他】

・着工前に申請が必要です。

問 町民生活課

(34) 1932

各種制度の概要のみの紹介となります。

制度の詳しい内容や必要書類などについては、

事前に各担当課で**ご確認・ご相談**ください。

駅周辺で交通安全を呼びかけ

春の全国交通安全運動街頭広報

春の全国交通安全運動が5月11日から20日にかけて行われ、河津駅周辺で11日朝、町交通安全対策委員会による街頭指導・広報活動が行われました。交通安全標語が書かれたのぼり旗を道路沿いに設置し、通勤途中のドライバーや歩行者、登校中の学生にシートベルト着用の徹底や自転車の安全利用を促す啓発グッズを配り、交通安全に対する理解・協力を呼びかけました。



交通安全に対する理解を求める委員

菖蒲湯を楽しむ子どもたち



健康を願う5月の菖蒲湯

踊り子温泉会館 菖蒲湯サービス

踊り子温泉会館で5月2日から6日まで、利用者の健康を願って、今年も菖蒲湯のサービスが行われました。菖蒲湯の由来は、江戸時代に菖蒲と尚武をかけて、端午の節句を尚武の節日として祝ったのが始まりといわれています。同施設は期間中、かわづ花菖蒲園の葉菖蒲を男女の露天風呂に浮かべ、利用者は葉菖蒲の独特な香りを楽しみながら菖蒲湯に入っていました。

磯遊びを楽しむ両校児童



伝統の交流会で絆を深める

白馬南小・河津東小児童交流

白馬南小学校の6年生16人が5月13日から14日にかけて河津町を訪れ、東小学校の児童5・6年生と交流しました。交流会は、昭和62年度から毎年行われている伝統行事で、6年生は冬のスキー交流以来約4カ月ぶりの再会を果たしました。体育館で行われた歓迎会では、互いに絆を深めようとあいさつを交わし、昼食を食べたあと、みかん狩りや磯遊びを楽しみました。

家族連れでサザエ祭り体験

舟戸の番屋 サザエ祭り

見高地区地域振興施設「舟戸の番屋」のサザエ祭りが5月17日、施設近くの磯で行われ、地域住民や観光客でにぎわいました。参加者は、採ったサザエを土産に持ち帰ったり、用意されていた炭火で焼き、その場で味わったりとイベントを楽しみました。宿泊で横浜市から訪れた家族連れは「偶然知って立ち寄った。旅の良い思い出になった」と笑顔で感想を話しました。



まかれたサザエを探る子どもたち



写真上・早咲きの品種が見頃を迎えた園内

写真左・テープカットを行い開園を祝う関係者

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

咲き誇る町の花・花菖蒲

かわづ花菖蒲園開園

今季をもって閉園するかわづ花菖蒲園が5月1日から営業を開始しました。初日の開園前にオープニングイベントが行われ、相馬宏行町長が「最後のシーズンとなりますが町の花である花菖蒲を多くの人に楽しんでほしい」とあいさつを述べ、山本和之町農業経営振興会長、峯静雄町観光協会会長、伊豆の踊り子とともにテープカットを行い、開園を祝いました。園内には、紫や黄、白など、色彩豊かな約60種類、約1万2千株が植えられています。営業は6月15日まで。

成長を願いアユの稚魚放流

河津川非出資漁協 アユ体験放流

河津川非出資漁業協同組合(島崎光夫組合長)のアユの体験放流が5月11日、小鍋橋と荒倉橋付近で行われ、西小の2・3年生、南小の3・4年生がアユの稚魚を河津川に放流しました。児童は組合員からアユの生態や河川環境の保護について説明を受けた後、持参したバケツに数十匹のアユを入れてもらい「元気に大きく育てね」と声を掛けながら優しく川に放しました。



バケツからアユを放す児童

釣り糸を垂らしマスを狙う参加者



思い思いの場所でマスを狙う

逆川区と筏場区でマス釣り

5月の連休中、逆川区と筏場区でマス釣りイベントが行われました。逆川区では5月3日、区と逆川同友会による「マス釣り」を開催し、多くの家族連れや地域住民でにぎわいました。今年も旧逆川公民館付近の河川約300mを釣り場に、約600匹のマスを放流しました。参加者は思い思いの場所で釣り糸を垂らし、マスを釣り上げるたび、大きな歓声を上げていました。



図書館だより

No.146

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】
9:00~18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34-1115

図書館カレンダー 6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
幼児向け 14時30分~
6月7・14・21・28日
(毎週日曜日)

乳幼児向けの読み聞かせ
「はらぺこあおむしの会」
0・1・2歳児向け 10時10分~10時30分
2・3歳児向け 10時40分~11時
6月4・11・18日
(木曜日)
幼児向け 14時30分~15時
6月11日
(第2木曜日)

小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
小学生向け 15時50分~16時20分
6月3・10・17・24日
(毎週水曜日)

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

●春の図書館だより

こどもの日 おたのしみ会

4月26日(日)かわづっこ子育てねっと主催「こどもの日おたのしみ会」が行われました。絵本の読み聞かせやかぶと・こいのぼり制作を楽しみました。



素敵なこいのぼりとかぶとを作ったよ!

他にもパネルシアターや大型絵本などを楽しみました。夢中になって見る子どもたちの姿が印象的でした。

次回は7月4日(土)に七夕お楽しみ会があります。たくさんの方の参加をお待ちしています!

おすすめの本を紹介します ~猫特集~

- ・「ヒミツの子ねこ」
作/スー・ベントレー
訳/松浦 直美 絵/naoto
- ・「図書館ねこデューイ」
作/ウィッキー・マイロン
訳/羽田 詩津子
- ・「平凡キング」 著/室井 滋
- ・「猫がくれたたいせつな贈り物」
著/アレン&リンダ・アンダーソン
訳/喜多 直子



猫好きの人はぜひどうぞ!

語りかけから、始めよう。
今月のブックスタート
と き: 6月25日(木) 13時~
と ころ: 保健福祉センターふれあいホール
対 象 者: 平成27年2月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書名(一般書)	著者名	出版社	書名(児童書)	著者名	出版社
21世紀の資本	トマ・ピケティ	みすず書房	ヒトニツイテ	五味 太郎	絵本塾出版
残念な夫。	沢村 光彦	扶桑社	やさしさとおもいやり	宮西 達也	ポプラ社
4スタンス理論で子どもの足が速くなる! -スポーツが劇的に上達する!-	廣戸 聡一	日東書院本社	えんぴつ太郎のぼうけん	佐藤 さとる	鈴木出版
冤罪凶状 (公事宿事件書留帳 [22])	澤田 ふじ子	幻冬舎	かいけつゾロリのめいる&パズル200連発! 図書館版	原 ゆたか	ポプラ社
春雷	葉室 麟	祥伝社	かいけつゾロリの おやじギャグ200連発! 図書館版	原 ゆたか	ポプラ社

フレッシュ

一人前の料理人になりたい

308

今回のフレッシュさんは、伊豆オレンヂセンター「食事処河津の庄」で働く、見高浜の島崎綱憲さんです。主な仕事は、食材の仕込みと煮物や揚げ物の調理を担当しています。勤め始めて3年目を迎え、「同じ味を出すことの大変さや素早い料理の提供など、まだまだ覚えることが多く、周りの先輩方にアドバイスをもらいながら仕事に取り組んでいます」と仕事の難しさを話して、先輩方が親身になって教えてくれるので、一人前の料理人を目指し、期待に応えられるよう頑張りたいです」と今後の意気込みを語ってくれました。

中学・高校と陸上部に所属していたスポーツマンの綱憲さん。専門は長距離で、今年の下田河津間駅伝競走大会にも出場し、本人は謙遜していましたが好成績を収めています。「最近はやまわり走れていませんが長い距離を走りきると達成感があり、心身ともにリフレッシュできます」と陸上の魅力を話してくれました。

芯の強さと優しい人柄が印象的な綱憲さん。4月からは町消防団に入団し、地域の活動にも意欲的。これからの活躍が楽しみなフレッシュさんです。

島崎 綱憲さん

しまざき つなのり
見高浜
20歳 O型 さそり座
伊豆オレンヂセンター食事処河津の庄 勤務



陸上競技の選手を目指して

16



練習に励む植田さん(左)

植田 涼太さん

うえだ りょうた
長野
河津中学校2年



ぼくの夢は陸上競技の選手になることです。ぼくは中学校に入学して陸上部に入りました。それは、小さい頃から運動が好きだったし、部活動の見学で、いろいろな種類の練習を見て、自分もやってみたくて思ったからです。

陸上競技の選手になりたいと思ったきっかけは、中体連の県大会に出場したことです。ぼくは陸上部で短距離をやりました。インターバルトレーニングやスタート練習をやりました。中体連では、低学年リレーのメンバーに選ばれ、大会に向けてバトン練習を何度もやり

ました。数を重ねる内に、スムーズにバトンパスが出来るようになりました。本番では、経験したことがない緊張感がありました。バトンパスはとても上手になりました。県大会出場が決まったときは、今までにない充実感がありました。このことを感じることで、きたのは、一緒にいた仲間のおかげです。仲間がサポートしてくれたり、応援してくれたりしたことで、県大会に出場できたと思っています。これからも、仲間を大切に、共に毎日の練習に励み、夢に向かって挑戦していきたいです。



テープカットを行い再オープンを祝う関係者



先着50人にカーネーションの切り花をプレゼント

news

愛される公園を目指す 河津バガテル公園オープニング

町直営による河津バガテル公園オープニング式典が4月28日に行われ、相馬宏行町長、土屋桑太郎町議会議長、峯静雄町観光協会長、飯田正臣町商工会長をはじめ、関係者約

30人が出席し、再オープンを祝いました。式典では、相馬宏行町長が「多くの住民や観光客に愛される公園を目指す」とあいさつを述べ、関係者とともにテープカットを行いました。正面ゲートが開門すると開園を待ちわびていた地元住民や観光客など約40人が同公園マスケットキャラクター「ガツテルくん」を先頭に入園し、春バラ観賞や施設見学など、園内散策を楽しみました。オープニングではこのほか、入園者先着50人にカーネーションの切り花が贈られました。

news and info

news

介護の知識や技術の共有 会員同士の情報交換に 町介護家族の会設立総会

介護家族の支援を目的とした町介護家族の会・通称「チェリー」設立総会が4月21日に行われ、研修を踏まえた事業計画や役員選出など、全ての議案が承認されました。会長には、渡邊弘さん、谷津IIが選任され「介護に携わる人の知識や技術の共有、情

報交換の場として、心身のリフレッシュにつながってほしい」とあいさつを述べました。同会の会員は、現在40人。活動に興味がある人は、同会事務局まで。
町介護家族の会事務局
サンシニア河津
(32) 32003



写真上・選任を受けてあいさつを述べる渡邊代表

写真左・情報交換をする会員

news

地域の環境美化に努めます 町環境美化推進員27人を委嘱

町環境美化推進員会議が4月27日、役場災害対策本部室で行われ、各区長から推薦された27人が相馬宏行町長から委嘱書を受け取りました。

町環境美化推進員となった27人は、不法投棄防止の監視やごみステーション利用時のマナー向上を呼び掛けるなど、地域における美化活動の推進および啓発に努めます。会議では、町における不法投棄の現状や処理、庁舎内に



相馬町長(右)から不法投棄の現状を聴く町環境美化推進員の皆さん

ある古着ステーションを活用したごみの減量化などが話し合われました。

こんにちは
保健師です。

●今月のテーマ 口腔ケアで 健口長寿

保健福祉課 ☎34-1937

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付
日 時 6月15日(月)
13時30分～15時30分
7月6日(月)
13時30分～15時30分
場 所 保健福祉センター 第2相談室

■育児相談
子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで相談してください。
日 時 7月7日(火)
9時30分～11時30分
場 所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食、育児相談など
持ち物 母子健康手帳

■母親学級(予約制)
妊婦さんのための教室です。2回1コースの内容です。都合の悪い人は、どちらか1回の参加でもかまいません。
第1課 7月6日(月)
13時30分～16時
第2課 7月13日(月)
9時30分～13時30分
場 所 保健福祉センター 2階
内 容 母と子の歯科保健など
第1課 妊婦体操・呼吸法について、分娩の準備と経過など
第2課 母子健康手帳 動きやすい服装でお越しください。
持ち物 母子健康手帳

口の中を清潔に保つことは、誤嚥性肺炎の予防をはじめ、全身の健康によい影響があるといわれています。特に歯周病菌は、脳卒中や心筋梗塞など、全身の病気に深い関係があることが分かっています。さらに、口にはいろいろな働きがあり、口の中の機能が良好に保たれると生き生きとした生活を送ることができます。



よく噛むことを意識しましょう

唾液がよく出ていると正確な発音がしやすく、会話を楽しむことができます。「表情を作る」口の周りの筋肉は、表情筋とつながっているため、よく動かすと表情が豊かになり、若々しさを保つことができます。

「脳を刺激する」よく噛むことにより脳が刺激され、物忘れの予防になる。しかし、「よく噛む」ことは大切だと思いつつ、継続して実践するのは難しいもの。噛む回数を増やす食事のポイントを心がけてみませんか？
○食事の時間はゆっくり
○噛み応えのある食材を選び、食材は大きめにする
○味付けは薄味に
○食感の違う複数の食材を組み合わせる
○水やお茶は食後に飲む
日頃から口・身体の健康に関心を持ち、健口長寿を目指しましょう。

保健福祉課 白井順子 歯科衛生士

児童手当のお知らせ

受給者	中学校修了前の児童を養育している父母など
児童1人当たりの手当月額	・3歳未満……15,000円 ・3歳以上～小学生……10,000円(第1子・第2子) ・3歳以上～小学生……15,000円(第3子以降) ・中学生……10,000円
所得制限	受給者の前年所得が所得制限限度額を超える場合は、6月分以降の児童1人当たりの手当月額が5,000円になります。
支給予定日	・2～5月分→6月10日 ・6～9月分→10月9日 ・10～1月分→2月10日

児童手当の現況届は 6月中に提出を

児童手当を受給している人は、毎年6月中に「現況届」を提出しなければなりません。受給資格を確認するため、6月30日(火)までに提出してください。なお、子育て世帯臨時特例給付金は、平成27年6月分の児童手当を受給する人が対象です。平成27年6月分の児童手当の対象となる児童1人につき、3千円を支給します。対象者と思われる人には、6月中に町から申請書を送付します。

保健福祉課 ☎(34) 1937

ひとの動き

戸籍だより

(4月1日～30日届出)

相談

身近なこと生活相談へ

日時 6月17日(水) 10時～15時

場所 保健福祉センター

ボランティア団体室

☎ 社会福祉協議会 ☎34-1286

人権・行政・生活相談

日時 7月1日(水) 10時～15時

場所 保健福祉センター

ふれあいホール

☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

日本年金機構出張相談

日時・場所

6月19日(金) 下田市役所(要予約)

7月 3日(金) 下田市役所(要予約)

9時30分～11時30分 13時～14時

☎ 町民生活課保険年金係 ☎34-1932

(予約は下田市役所国保年金係☎22-

3922まで)

子どもの人権110番に相談を

いじめや体罰、不登校、親による虐待などに困っていたら、ひとりで悩まず電話してください。

日時 6月22日(月)～6月28日(日)

8時30分～19時 土・日は10時～17時

フリーダイヤル ☎0120-007-110

☎ 静岡地方法務局 人権擁護課

☎054-254-3555

社会福祉士による相談

社会福祉士による「福祉なんでも相談会」および「ばあとなあ静岡」の相談会を開催します。費用は無料です。

日時 6月27日(土) 9時15分～12時

場所 沼津商工会議所 4階会議室D
(沼津市米山町6-5)

内容 福祉サービスや介護保険、成年後見制度や常生活自立支援事業など

☎ 一般社団法人県社会福祉士会

☎054-252-9877

お知らせ

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話ができます。事前に電話予約してください。

日時 6月29日(月)

13時30分～

1人20分程度 団体不可

場所 役場町長室

予約受付 6月22日(月)～26日(金)

☎ まちづくり推進課 ☎34-1924



介護教室のお知らせ

介護に必要な知識を楽しく学びましょう。今回は「床(畳)からの立ち上がり」の方法と介助の仕方です。

日時 6月17日(水) 13時30分～15時

場所 保健福祉センター2階

教養娯楽室

☎ サンシニア河津 ☎32-3203

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について

年中無休で各分野の専門スタッフが相談に応じます

(電話健康相談専門事業者への委託事業)

人口と世帯

(5月1日現在)

人口 7,676人 前月比 (-12)

(男) 3,702人

(女) 3,974人

世帯数 3,315世帯 前月比 (+3)

協会けんぽ健診のご案内

協会けんぽ(全国健康保険協会)では、加入者の健康保持増進のため、年度内1回に限り健康診断【被保険者(本人)には生活習慣病予防健診、被扶養者(家族)には特定健康診査】の費用補助を行っています。本人用の案内は3月下旬に、家族用の案内は4月中旬に事業所宛に送付しています。受診希望者はお勤めの事業所にご確認ください。

期間 平成28年3月31日まで

☎ 協会けんぽ静岡支部保健グループ

☎054-275-6605

上級救命講習を開催します

上級救命講習を2会場で開催します。希望する人は、直接受付場所へお申し込みください。(電話予約・受付は不可)

日時 7月19日(日) 8時30分～17時30分

会場 ①下田消防署 3階防災対策室 ②西伊豆町保健センター 2階大会議室

費用 無料 定員各20人(先着順)

受付期間 7月4日(土)～11日(土)

(9時から17時15分)

受付場所 下田消防署2階事務所および西伊豆消防署2階事務所

☎ 下田消防署 ☎22-1804

西伊豆消防署 ☎52-0119

河津会定期総会を開催

第13回河津会定期総会を開催します。河津町を愛する人は、どなたでも参加できます。関東在住の家族や友人に、ぜひご案内ください。

日時 6月25日(木) 10時30分受付

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター4階405号室(東京都渋谷区代々木神園町3-1)

内容 総会11時～11時40分 講演会11時50分～12時50分 懇親会13時～16時(会費3,000円・当日集金)

☎ 河津会事務局 鈴木

☎03-3942-0148

看護師など再就業準備講習会

看護の現場に復帰できるよう、皆さんの再就業を手伝います。

日時 7月15日(水)、16日(木)

17日(金) 9時～16時まで

会場 富士宮市立病院

(富士宮市錦町3-1)

対象 看護の仕事をしていない

看護職免許保有者

内容 看護の動向・基礎技術演習

定員 20人

申込 6月25日(木)までに、所定の用紙で下記まで。

☎ その他 受講料無料、託児一部補助

☎ 県ナースセンター東支所

☎055-920-2088

エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名。

日時 6月25日(木)

問診・採血 9時～12時(要予約)

結果通知 エイズ検査 14時～17時

肝炎検査 約1週間後

場所 賀茂保健所1階 相談室

☎ 賀茂保健所 地域医療課

☎24-2052

看護学校等進路説明・相談会開催します

高等学校在学学生、看護師資格取得を考えている学生・社会人のみなさまへお知らせです。

日時 6月27日(土) 13時～16時

会場 プラザヴェルデ

コンベンションホールA

(沼津市大手町1-1-4)

内容 県内看護学校による個別相談、看護の仕事や学校生活、県担当者による奨学金の相談

☎ その他 定員300人 費用無料

☎ 申込 県ナースセンターまで

☎ 会場で相談できる学校

①浜松医科大学 ②県立大学

③順天堂大学 ④東京女子医科大学

⑤聖隷クリストファー大学⑥常葉大学

税務職員を募集します

人事院・国税庁では、税務職員採用試験を次のとおり実施します。

職種 税務職員(高校卒業程度)

受験資格

①平成27年4月1日現在、高校または中学校を卒業した日の翌月から起算して3年を経過しない人および平成28年3月までに高校または中学校を卒業する見込みの人

②人事院が①に準ずると認める人

申込期間【インターネット】6月22日(月)～7月1日(水)【郵送または持参】6月22日(月)～24日(水)

試験日 【第1次試験】9月6日(日)【第2次試験】10月14日(水)～23日(金)までのいずれか指定する日

☎ 名古屋国税局人事第二課試験係

☎052-951-3511(内線3450)

☎ 国税庁HP <http://www.nta.go.jp>

犬・ねこの引き取り

飼い主のいない犬・ねこに限ります

日時 6月17日(水)

10時40分～10時50分

場所 役場前駐車場

☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

平成27年度 町の社会教育事業

今年度もさまざまな事業が予定されていますので、ぜひご参加ください。参加募集は回覧などで行います。

事業名	教室名	内容	対象・日時・場所など
成人向け 生涯学習講座 さくらアカデミー	海藻おしば教室	海藻を使ったおしば作り	7/23(木)～ 4回 文化の家
	水彩画教室	水彩画	9/17(木)～ 毎週木曜日 6回 文化の家
成人教育事業	寿大 学	健康・歴史・文化財見学など	65歳以上対象 8回
	河津町成人式	町出身の新成人の祝賀	1/10(日) 河津中体育館
青少年教育事業	遊び名人塾	ハイキング・ものづくり・スケートなど	小学2・3年生対象 6回
	ふるさと緑の少年団	緑化活動・キャンプ・料理教室など	小学4～6年生対象 6回
青少年 健全育成事業	青少年問題協議会	青少年の健全育成協議会 非行防止キャンペーン 町内の見回り 青少年声掛け運動など	7月・12月 年2回 7月 7月・12月 年2回 随時
	第14回青少年の主張大会	明日を担う青少年の主張	11/29(日) 小中高生の主張発表
子どもを育む 地域教育推進事業	かわづっこ子育てねっと (町委託)	町内の子育て支援団体によるお楽しみ会・クリスマス会など	文化の家
	にこにこファミリークラブ	親子で楽しい体験教室	やきものづくり教室 8月 親子料理教室 12月
家庭教育支援事業	家庭教育学級(町委託)	保護者向けの学習会、交流会、座談会	年7～8回程度 各幼小中にて
	河津町教育講演会	保護者・教育関係者・一般町民向けの講演会	町PTA連絡協議会と町教育委員会の共催
家庭・学校・地域社会 連携教育推進事業	地域における通学合宿 推進事業(県・町補助)	合宿をして通学	西小区(2泊3日)
社会体育・B&G事業	健康づくりハイキング	ハイキングで健康づくり	一般参加 2回 ①5/17(日) ②11/15(日)
	スポーツ大会・教室	さまざまなスポーツの大会・教室	テニス 卓球 ミニサッカー バスケなど
	町民体育大会	地区ごと参加の体育大会	10/4(日) 河津中グラウンド
	第16回市町対抗駅伝競走大会	県内市町が参加する大会	12/5(土) 県庁10時スタート
	第40回元旦マラソン大会	新年の走り初め	1/1(金) 河津中グラウンド
	第44回下田河津間駅伝競走大会	下田・河津間6区間をタスキでつなぐ	1/24(日) 南小10時スタート
	健康体操教室	健康体操	南小体育館 5月～
	太極拳教室	太極拳を学ぶ	B&G体育館 6月～
	ソフトボール大会	ソフトボールで交流	成人男子対象 南小グラウンドほか

*日時、場所、内容などは変更になる場合があります。



生涯学習だより はつらつ

NO.39

はつらつに情報をお寄せください。

■編集・発行 河津町笹原78-4 教育委員会社会教育係 ☎34-1117 FAX34-0295 文化の家図書館 ☎34-1115



73遊
び名人塾に
3年生が
集結!!

2・3年生のパワーが全開!!



仲良く名札作り



レクリエーション

遊びの達人めざして
—遊び名人塾・開講式—
今年度は73人の申し込みがありました。開講式のあと、講師に長崎良夫先生を招き、レクリエーションを行いました。3校の児童が集まり、始めは恥ずかしそうな様子でしたが、手作りの名札を見せ合いながら自己紹介をしたり、ゲームをしたりしてたちまち仲良くなり、たくさん笑顔が見られました。元気いっぱい2・3年生。遊びの達人をめざして、1年間力を合わせて頑張りぞー!!

5/9

遊びの達人めざして
—遊び名人塾・開講式—

平成27年度 社会教育事業がスタート
町内小学4～6年生を対象とした「ふるさと緑の少年団」、町内小学2～3年生を対象とした「遊び名人塾」、65歳以上を対象とした「寿大学」がそれぞれ開講し、平成27年度社会教育事業がスタートしました。

5/11

65歳以上の生涯学習の場
—寿大学開講式—

町寿大学開講式が5月11日、文化の家生涯学習室で行われました。今年度の学級生は75人。平均年齢79歳です。開講式後、相馬宏行町長の記念講演が行われ、平成27年度の町の取り組みなどの講話に、参加者は熱心に耳を傾けていました。今年度は、健康体操教室や歴史・文化に関する講演会など8講座が予定されています。



開講式



相馬町長の記念講演

4/25

ふるさとを学び、歩き、体験する
—ふるさと緑の少年団開講式—



Interview



副団長
萩原裕介くん(南小6年)
今年はキャンプを楽しみにしています。副団長頑張ります!!

ふるさと緑の少年団開講式が4月25日、文化の家で行われ、団員38人中37人が参加しました。団員は、事業計画の確認や自己紹介などをした後、天城ガイドクラブの土屋光示さんの講演に耳を傾け、ふるさと天城の自然の大切さを学びました。次回は実際に天城を歩き、ふるさとの自然を見て体験します。



食の授業をする平尾さん

kawa-jin

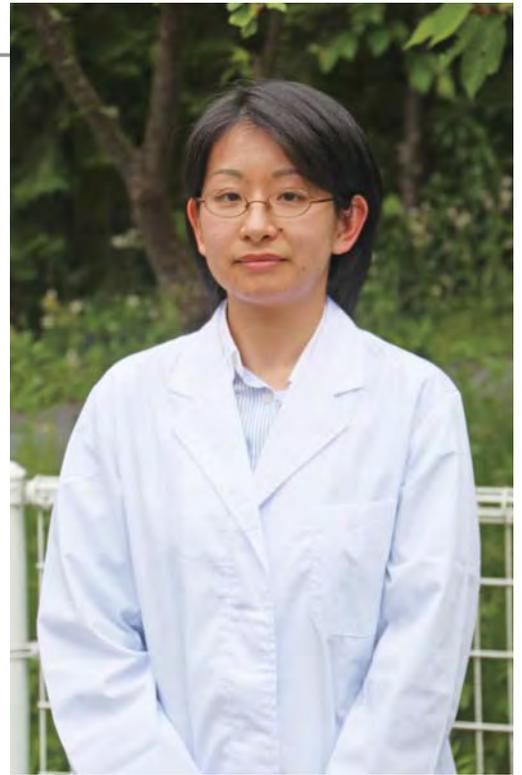
かわづの 人

「子どもたちが食への興味関心を持てるよう、地場野菜や海外の料理を献立に取り入れています」と話す栄養教諭の平尾綾さんは、昨年南小学校に赴任し、町立学校給食センターで町内幼小中学校の献立を作っています。

南小学校に赴任する前は、富士川の学校給食センターに勤務し、毎日河津町の2倍以上の量にもなる1600食の給食を作っていました。職場環境が変わり、河津町での様子を伺うと、「先生や調理員の皆さん、朝市部会の方々が協力的で仕事がスムーズにできています。楽しそうに給食を食べてくれる子どもの姿がうれしく、おいしい給食を作ろうと意欲が出ます」と話してくれました。今後は献立のレパートリーを増やすことを目標に、私生活でも町内外の直売所やスーパーへ足を運び、地域の特産品調査に励むそうです。

最後に、幼少期の食育に大切なことを「食育と心身の成長は密接な関係があります。健やかな成長につながるよう、幼い頃から肉や魚、野菜、果物など、できるだけ多くの食材を摂取することが大切です」と話してくれました。

国では、6月を『食育月間』、毎月19日を『食育の日』と定めています。栄養バランスや食事のマナーだけでなく、地域の食文化や生産者への感謝の気持ちなど、今一度、見つめ直してみませんか？



町内幼小中学校の献立を作る栄養教諭

平尾 綾さん

ひらお あや
笹原 30歳

富士市出身。昨年、栄養教諭として南小学校に赴任し、町立学校給食センターに勤務。給食の献立作成や食材発注のほか、食事マナーや栄養バランスなど、食に関する指導も行う。

「食」への興味関心を高めたい

ちゅうとんすずく

6月は、はじめととした梅雨空を思い浮かべる人も多いかと思いますが、6月22日は一年で最も昼が長いといわれる「夏至」です。とはいえ、夏至を過ぎても夕飯時まで外は明るく、日を長く感じます。実は、夏至というのはあくま

で太陽が昇って沈むまでの時間が一年で最も長い日です。て、日の出が最も早いのは夏至の少し前、最も遅いのは夏至の少し後になるそうです。まだ肌寒い日もありますが、夏至を過ぎると夏の観光シーズンが訪れます。(k)

姉妹都市長野県白馬村通信

第36回塩の道祭り



古道を歩く参加者

5月4日(月)に「第36回塩の道祭り」が開催されました。

今年も多くの方が参加され、それぞれが風情を楽しみながら古道を歩きました。ゴールまでの休憩所において、地域の方々による美味しい振る舞いがあり、参加者には笑顔が溢れていました。